

平成17年10月4日

報道機関各位

東北大学研究協力部

**東北大学 若手研究者連携融合へ向けて独自のプログラムを開始
- 15件の採択予定に166件の応募 -**

東北大学では、次世代を担う若手研究者の萌芽的研究について、その育成を目的として東北大学独自の制度である「若手研究者萌芽研究育成プログラム」を開始しました。

本プログラムは、「着想・構想に独創性並びに発展性が期待され、特に異なる分野の若手研究者同士が共同して連携・融合研究に取り組むことにより、新たな学術創成の萌芽となる課題や、積極的な文理融合型の萌芽研究課題を重点課題」として研究費を配分するものです。

研究組織は、原則として37歳以下の研究者で組織され、異なる専攻や研究科等に所属する複数名によることとしています（ポストドクターも申請が可能）。

助成額は1研究課題あたり200万円から500万円。

本プログラムは、当初15件程度の採択予定であったが、全学から166件もの優れた申請課題が寄せられたため急遽予算を増額し、書面審査及びヒアリングにより、最終的に「テラヘルツ分光と結合したレーザー多重共鳴振動分光法の開拓(巨大分子運動解析のための次世代型多元分光装置の提案)」、「爆発の幾何学 - 自然及び社会現象の特異点解析の試み - 」等、22件の研究課題を採択しました。

(お問い合わせ先)

東北大学研究協力部研究協力課

担当：研究協力課長 松村

研究協力係長 佐藤

電話：022-217-4836

022-217-4840